

新可燃ごみ処理施設連絡会との意見交換会だより

発行：日野市クリーンセンター ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606

「新可燃ごみ処理施設に係る新井自治会の皆さまとの意見交換会」(第1回)を開催しました

クリーンセンターでは、可燃ごみ処理施設のあり方について、地元の皆さまと話し合いを進めています。新石自治会、落川地域とはすでに意見交換の場を設けていますが、1月18日に「新可燃ごみ処理施設に係る新井自治会の皆さまとの意見交換会」(第1回)を開催し、自治会側からは発足した「新可燃ごみ処理施設連絡会」から10人の方々、そして日野市側からは大坪市長をはじめ8人が出席しました。

●大坪市長挨拶～今後も真摯な話し合いを続けていきます

冒頭、大坪市長から次のような挨拶をさせていただきました(要旨)。

「今、日野市では新しい可燃ごみ処理施設の建設に向けて準備を進めています。昨年は、新施設の基本設計書ができ上がり、環境影響評価調査も始まりました。基本設計書に示された内容は、今後一部変更する予定もあります。現在は国分寺市、小金井市との一部事務組合設立に向けて準備を進めています。

このような中、昨年からは皆さまには、ごみ焼却場建て替えのプロセスや建て替え後の炉の運営などについて、意見交換の場を作りたいと呼びかけ、本日第1回目を迎えました。

クリーンセンター周辺の3つの地域には、現時点ではさまざまな考え方がありますので、今後もそれぞれの地域と一つひとつ真摯な話し合いを続けていきたいと思っております。」

●次のことをお伝えしました

- ①新可燃ごみ処理施設稼働までの工程、②新可燃ごみ処理施設基本設計概要、③環境影響評価調査概要、④新たなごみ収集車両の搬出入路整備概要、⑤「浅川清流環境組合」(一部事務組合)規約

●ごみ処理施設建設基本設計内容の変更予定項目

また、ごみ処理施設建設基本設計書で示した内容に、以下の変更が生じる予定であることを伝えました。

- ① 新可燃ごみ処理施設の規模は、現在の焼却施設と同じ220t/日に近づける(基本設計書では250t/日)
- ② 煙突の高さは85m以上とする(基本設計書では59m)
- ③ 新施設稼働に合わせて容器包装プラスチック類を分別する

今後、地元の皆さまの意見も反映していく予定であることを伝えました。

なお、基本設計書には記載がありませんが、新施設稼働30年後、新石地区には可燃ごみ焼却施設を建設しないことを伝えました。

●基本設計書などは日野市ホームページでご覧になれます

「ごみ処理施設建設基本設計書」、「ごみ処理施設建設基本設計書の変更予定」、「日野市・国分寺市・小金井市新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」、「新井地区意見交換会だより」は、日野市ホームページ(<http://www.city.hino.lg.jp/>)からご覧になれます。

ホーム > 暮らしの情報 > ごみ・リサイクル > ごみ処理の広域化